



【ものづくり・人づくり・地域づくり】2018 年度活動テーマ ～素材を活かしてわが家の味～

8 月 4 回の商品部からのおすすめ商品 !!

夏の飲み物 !! 飲む点滴甘酒

夏の疲れに 飲む点滴の甘酒を♪



除草剤1回のみ使用のもち米を原料に、自ら仕込んだ箱糍で作りました。糍の糠化力で甘酒にしています。



粒つぶ感を残した高きびは、まさに食べる甘酒。食物繊維が豊富な雑穀の高きびと、糍のみで糖化させた甘酒。原材料：糍、高きび

白鷹農産加工研究会 (山形県・白鷹町)

白鷹農産加工研究会 (山形県・白鷹町)

239 甘酒

240 高きび甘酒

冷蔵30日

冷蔵30日

250g 350円(税378円)
もち米(山形県) [販] 不検出 <3.6 <3.5

250g 340円(税367円)
高きび(山形県) [販] 不検出 <3.0 <3.6

～夏の風物詩。夏こそ甘酒を～

夏こそ発酵食品をしっかり摂って、身体の滋養に。

○「甘酒」は夏の季語。常総生協でもすっかり風物詩に。

江戸の夏に天秤棒をかついで売られた甘酒。クーラーもなかった時代の夏バテ予防飲料でした。

麴の力でお米を糖化した甘酒は、ブドウ糖だけでなくオリゴ糖、ビタミン、必須アミノ酸も含む、滋養たっぷりの栄養飲料。さすが先人の知恵（一般の甘酒の中には砂糖や果糖が加えられているものもあります）。

← 8 月 4 回商品カタログ 9P に掲載しています。

今週は 8 月 4 回の商品カタログを配布しています。

	日	月	火	水	木	金	土	
8/2回供給	5	6	7	8	9	10	11	
配布		8/5回配布						
注文書提出	休み	(8月4回注文書提出)						夏季休暇
延長8月4回収		延長注文書切→					8/4回水	
8/3回特別供給	12	13	14	15	16	17	18	
		夏季休暇				変則供給		
					月・火コース	火・水・木コース	木・金コース	
延長8月4回収					延長注文書切→	8/4回木	8/4回金	
8/4回供給	19	20	21	22	23	24	25	
配布				9月1回注文書配布				
注文書提出	休み			8月5回注文書提出			休み	

(注意事項)

- ・ 8 月 4 回は注文延長期間を設けました。延長期間はTEL・fax・WEB のみの締切になります。注文用紙の提出期限は 8 月 2 回供給時になりますので、ご注意ください。
- ・ 各コースのスケジュールの詳細は今週配布の供給部ニュースにてご確認ください。

2018 年 8 月の予定

●生協基幹運営／地域活動・催し●

- ・ 8 月ゴンタの丘「常総っこ応援団」は夏休み期間中でお休みになります。次回は 9 月に再開します。
- ・ 毎月第 1 土曜日に生協本部にて、青空マルシェを開催しています。
- ・ 8/7 (火) ～ 8/10 (金) サマーキャンプ (能勢農場)
- ・ 8/11 (土) ～ 15 (水) までお盆休みになります。
- ・ 8/16 (木) ～ 18 (土) は変則供給にてお届けになります。
- ・ 8/29 (水) 定例理事会

●提携・協同・連帯企画●

- ・ 8/30 (木) ～ 31 (金) 生協ネットワーク 21 物流担当者会議 (あいコープ みやぎ)
- ・ 8/31 (金) ～ 9/2 (日) 生協ネットワーク 21 専務交流会 (あいコープ みやぎ)
- ・ 9/1 (土) 東海第二原発再稼働 STOP!! 茨城県大集会 (駿優教育会館 8階音楽ホール)

第 I 四半期決算報告 大変厳しい結果となりました。ふんばいどきです。(専務理事 伊藤)

【2018年 4-6月度決算】

		【実績】	前年比	予算比
収入の部	I 供給事業			
	■ 総供給高	225,566,284	97.9%	95.3%
	共同購入供給高	217,021,137	98.2%	95.5%
	店舗供給高	8,545,147	90.9%	89.8%
	○ 供給剰余 (GPR)	61,253,779	98.3%	95.8%
支出の部	● 事業総剰余金	62,060,656	98.3%	95.9%
	人件費小計 (人件費比率)	38,705,804	97.9%	98.8%
	物件費小計 (物件費比率)	32,823,414	98.5%	100.1%
	○ 販売管理費計	71,529,218	98.2%	99.4%
結果	● 供給剰余金	△ 9,468,562	97.8%	130.9%
	● 経常利益 (NET)	△ 4,357,913	96.4%	195.8%
			-1.93%	

4月1回～6月4回	今年度	前年	計画	前年差	計画差
OCR発行枚数	43,474	43,206	43,490	268	△ 16
回収枚数	38,928	38,564	39,127	364	△ 199
回収率	89.54%	89.26%		0.27P	
一人当利用高	¥5,711	¥5,851		△ 140	
利用点数	14.07	14.52		△ 0.45	

●組合員は増えましたが、利用が減ってしまった。

今年度の仲間づくり（4月～6月）は146名が加入となり、昨年と比べると1.5倍で推移しています。4月はじめと6月の終わりでは45名の組合員が増えました。生協の経営にとっては、新しい組合員の定着と一人あたりの利用増につながる商品、活動がとても大切です。

他の生協、宅配事業、市場との商品の違いを明確に伝え、常総生協がこれまで取り組んできた活動、理念を知っていただく機会を作っていきます。

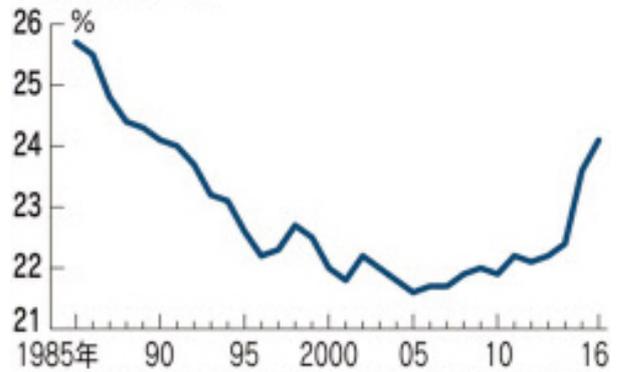
●協同の精神を高く掲げ、人のつながりを大切に、暮らし方を見直そう。

第 I 四半期を終えて今年度はとても厳しい経営状況です。私たち常総生協は単にモノの売り買いの関係ではなく、生産現場に寄り添い、協同して「いのちある食べもの」をいただく関係を大切にしています。そうした「食べもの」が近年農薬、遺伝子組み換え、TPP等様々な世の中の動きによって蝕まれつつあります。

日本のエンゲル係数は年々上昇傾向です。勤労者世帯では0.6%増。特に「時短」につながる弁当や総菜セットなど調理食品は4.5%増となっています。昨年、野菜の高騰で市場や他生協ではカット野菜がものすごく伸びたそうです。

調理の時短という面でも、包丁を使わなくて済むので下ごしらえという工程が抜けて簡単な商

エンゲル係数は2010年代半ばに入り急上昇



(注)2人以上の勤労者世帯(農林漁業世帯を除く)

材として支持されています。しかし、栄養面や、身体への影響を考えなくてはなりません。

カット野菜を製造する上での、問題点は衛生面です。カット野菜は切り口から浸出液が出て、細菌やウイルスが増えやすいという特徴があります。カット野菜の安全性を確保する為、加工工場では次亜塩素酸ナトリウム水溶液などの食品添加物を使った殺菌処理が行なわれます。次亜塩素酸ナトリウムは使う量や、殺菌に適した濃度が決まっていますが、繁忙期でカット野菜を規定量以上入れていたり、濃度管理が疎かになっていたりすると、きちんとした殺菌が行なわれず、食中毒の原因菌が残ったままになります。

また、カット野菜はカット・殺菌の工程を行う事により、30%のビタミンが減少することが判っています。農薬を使用した野菜をさらに殺菌していくわけですから、野菜そのものが薬漬けで販売されているのが現状です。ちなみに、この消毒するための次亜塩素酸ナトリウム溶液は使用可能な食品添加物に指定されているものですが、プールなどで殺菌するために使用している塩素と同様です。

以前、実際にカット工場を視察させていただいた際、目があかないくらいの塩素臭でした。

その時の私は、あくまで工場生産の産物だと感じてしまいました。

また、仕入れる野菜は国産なら良い方で、安定生産や価格の面で外国からの輸入ものもあります。



**私は組合員さんに聞きたいです。
もし、常総生協でカット野菜を購
入できたら利用しますか？（意見
欄にご記入ください）**

とても便利な商品だとは思いますが。食べものはいのちを育むものとして考えてきた常総生協としては、どう対応していくべきなのか？いろいろ悩んでいます。近年の共働き世帯、高齢化社会の中で、需要があるのは事実です。

しかし、「簡単便利」と「忙しい」の中で置き忘れてきたことをもういちど見つめ直しましょう。食生活は地域の自然や食文化から離れ、生産と消費は分断され、かつて自然の恵みとして分け合った「食」が、商品としての「モノ」の売り買いになり、人や自然に感謝して食べることを忘れつつあります。

長い歴史のなかのほんのわずかな時間で失われていった人のつながりと、地域の環境は私達大人の責任です。組合員一人一人が常総生協を使いこなし、安心のくらしと、人のつながりを回復させるために「手づくり」を大切に、家族とのあり様を大切にしつつ、地域に産地に踏み出しましょう。

毎日、毎日では疲れるので、息抜きしながら、考え方、暮らし方を見直ししていきませんか？

現在、できる限り、安全・安心なカット野菜はないかと、日々、模索中です。常総生協でカット野菜等を扱うのであれば、「息抜きに使ってください。」という提案になると思います。ぜひ、この現実を踏まえて、組合員のみなさんのご意見をお願いします。

「食べ方」は流行や時代があるかもしれませんが、「食べ物」は変わりません。大切なものを残していけることが常総生協の良さであり、いのちを大切にしていける生協でいたいと思います。

●毎週の定期利用と、もう1品、1点の利用をお願いします。

供給する商品がなく、商品カタログだけ配布になるともったいない事になります。お届けに上がる配達職員の人件費やガソリン代、商品案内そのものを企画製作する商品部スタッフの人件費などが、利益はないのに経費だけがかかっ

ている状態です。注文書を配布して、注文をして頂ければ、ここから物件費や生協職員の人件費など、諸経費がまかなわれます。注文するか、しないか、1品、1点追加するか、しないかは、生協事業にとって、生産者にとっても大きな分岐点になります。出資金の無駄使いにならないために、生協利用をお願い致します。

●出資金増資の協力をお願いします。

生協は、一人一人がお金を出し合い、商品やサービスを組合員みんなで利用し、運営に参加することで成り立っています。

組合員のみなさんからお預かりしている出資金は、事業運営のための大切な資金です。安定した運営のためにも、組合員のみなさんの増資協力をお願いします。

(増資協力の仕方)

①「積み立て増資」で増資

「積み立て増資」は、加入の際の出資金に少しずつプラスしていき、出資額を増やしていきます。

もちろん強制的に行なわれる事は一切ありませんが、生協の基盤を少しずつでも強くしていくために、多くの組合員が増資に協力してください。

注文用紙のお名前を書く欄の下にある「積立増資欄」を無記入で出していただくと100円増資になります。それ以外の場合は注文用紙の記入例に従ってご記入下さい。

②特別増資で増資

「積み立て増資」とは別で、特別増資枠を設けています。鈴木牧場牛乳開発支援を目的とし、11月4回まで実施しています。特に牛乳瓶の私たちの資産として特別増資で集めた出資金で運用しています。

注文番号（毎週固定）**500250**、1口500円で運用しています。定期的な増資もできます。ご希望の方は供給担当まで申し付けください。

**夏休み中も引き続き、休まず、ご利用をよろしく
お願いします！**

9/1 東海第二原発 STOP!! 茨城県大集会参加募集



～集会開催にあたって～

東海村にある日本原電・東海第二発電所が再稼働するか、廃炉となるか岐路に来ております。原発の再稼働はこの地に今生きている人も子どもたちの未来にとっても、大きな災厄を抱え込むことにほかなりません。福島第一原発事故で明らかになったように、その災厄は、避けられない過酷事故の発生と大地と海洋の放射能汚染、人をはじめとする生き物の放射線被ばくであり、結果としての国土の喪失、ふるさと喪失です。さらに東海第二原発は首都圏に一番近い原発です。ひとたび事故が起これば、被ばくなしで避難はできないし避難先に長くとどまることはできません。首都は壊滅の危機に陥ります。広域避難はできないと、誰しも思っています。

ここに住む人たちが「再稼働にNO!」の声を上げましょう!! 東海第二原発の再稼働を止めましょう!!

2018.9/1 (土) 13:30 会場 ^{すんゆう} 駿優教育会館 8階音楽ホール (茨城県水戸市三の丸 1-1-42) 参加費無料 ※どなたでもご参加できます。

組合員さんの参加大募集!! 当日 10 時に生協の方からバスをチャーターして出発します。生協本部から参加希望の方はお電話 (0297-48-4911) にて受け付けております。みんなの力を結集させていきましょう!!

9/17 さよなら原発全国集会 お手伝いさん募集!



常総生協と、東海第二原発運転差止訴訟団で共同ブース(出店)をします。毎年春と秋に参加しています。月曜日開催の為、平日業務がある事から生協職員の参加が難しい事もあり、組合員さんの協力が必要不可欠です。

是非、ご協力の程宜しくお願い致します。皆で脱原発を唱えましょう!!

【ブース内でやる事】

1. 原発関係の書物の物販
2. 東海第二原発運転差止訴訟団の賛同人募集
3. 生協商品の物販

【集合時間】

- 搬入からお手伝いできる方
現地集合(東京都渋谷区 代々木公園 イベント広場 けやき並木) 9:00
- 生協集合(生協から一緒に行く方) 7:30
- 途中からお手伝いできる方
参加できる時間帯を教えてください。

-----キリトリ-----

9/17(月) さよなら原発全国集会ブースお手伝いします。

※ 9/14(金) 締切

お名前 _____ 組合員番号 _____

行きかた 自分で行きます ・ 生協から一緒に行きます ※○を付けて下さい。

_____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分までお手伝いできます。